

札幌地域における野菜の入荷量及び卸売価格の見通し

平成 2 5 年 3 月 2 9 日
農林水産省生産局農産部園芸作物課
電話 03-3502-8111 (内線 4822)

対象年月：平成 2 5 年 4 月
対象市場：札幌市中央卸売市場

【3月の経過（実績見込み）】

① 入荷の動向

3月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、四国及び九州もの等が出回った。主要野菜の入荷量は、総じて前年並みの入荷となった。

「前年をかなり上回った」のは、トマトの1品目である。

「前年を上回った」のは、レタス、きゅうりの2品目である。

「前年並み」は、だいこん、はくさい、キャベツ、ほうれんそう、ねぎ、ピーマン、たまねぎの7品目である。

「前年を下回った」のは、にんじん、なす、ばれいしょの3品目である。

② 価格の動向

このような入荷状況のもとで、3月の野菜価格は、総じて前月並みの価格となった。

「前月平均を上回った」のは、にんじん、トマトの2品目である。

「前月平均並み」は、キャベツ、ねぎ、たまねぎの3品目である。

「前月平均をやや下回った」のは、はくさい、ほうれんそうの2品目である。

「前月平均を下回った」のは、だいこん、きゅうり、なす、ピーマン、ばれいしょの5品目である。

「前月平均を大幅に下回った」のは、レタスの1品目である。

【4月の見通し】

① 入荷量の見通し

4月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、近畿及び九州もの等が出回る。野菜の入荷量は、総じて前年をやや上回る入荷が見込まれる。

「前年を上回る」のは、茨城県主体のはくさい、茨城県、神奈川県及び愛知県主体のキャベツ、群馬県、千葉県及び宮崎県主体のきゅうり、北海道主体のたまねぎの4品目である。

「前年をやや上回る」のは、茨城県及び千葉県主体のだいこんの1品目である。

「前年並み」は、北海道主体のほうれんそう、北海道、群馬県及び埼玉県主体のねぎ、北海道及び茨城県主体のレタス、高知県主体のなす、群馬県、長崎県、熊本県及び宮崎県主体のトマト、宮崎県主体のピーマン、北海道主体のばれいしょの7品目である。

「前年をやや下回る」のは、北海道主体のにんじんの1品目である。

② 価格の見通し

このような入荷状況のもとで、4月の野菜価格は、総じて前月平均をやや上回る価格が見込まれる。

「前月平均を上回る」のは、だいこん、はくさい、キャベツの3品目である。

「前月平均並み」は、ほうれんそう、ねぎ、レタス、トマト、ばれいしょ、たまねぎの6品目である。

「前月平均を下回る」のは、にんじん、きゅうり、なす、ピーマンの4品目である。

※ この資料の内容は、3月27日（水）現在で見込んだものであり、気象条件等により変動があり得る。

(参考) 入荷量と卸売価格の見込み

	4月の入荷量			4月の卸売価格			4月の主産県
	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	
だいこん	△	○	△	○	△	△	千葉(46.2%)、茨城(28.8%)
にんじん	○	△	=	△	=	=	北海道(90.0%)
はくさい	=	○	=	○	△	△	茨城(95.0%)
キャベツ	○	○	=	○	△	△	愛知(59.8%)、茨城(24.1%)、神奈川(9.8%)
ほうれんそう	○	=	△	=	△	△	北海道(89.4%)
ねぎ	△	=	△	=	△	△	埼玉(54.6%)、北海道(19.4%)、群馬(11.9%)
レタス	○	=	=	=	△	△	茨城(52.4%)、北海道(42.4%)
きゅうり	○	○	=	△	△	△	宮崎(72.7%)、千葉(19.4%)、群馬(1.8%)
なす	○	=	=	△	△	△	高知(68.4%)
トマト	△	=	△	=	△	=	熊本(59.9%)、群馬(11.4%)、宮崎(8.8%)、長崎(4.2%)
ピーマン	○	=	○	△	=	=	宮崎(84.1%)
ばれいしょ	○	=	○	=	△	△	北海道(99.5%)
たまねぎ	△	○	○	=	△	△	北海道(84.3%)

入荷量と卸売価格の符号

符号	入荷量	卸売価格
○	多い	高い
=	同じ	横ばい
△	少ない	安い